



FANBOX

セリフ付き

CG2枚 差分50枚



FANBOX

セリフ付き

CG2枚 差分71枚

ここなら誰にも
見つからないよね...

はぁ♡

はぁ♡

ムラ♡

ムラ♡

ムラ♡はぁ♡

ムラ♡

なんであんな開会式
やっちゃってるのよ...

♡はぁ♡

♡はぁ♡



時間的にも今は
競技中絶対に誰も
来るはずがない……

たぶん……！

フー……！
すこしだけ♡

フー……♡
いんち♡

完璧♡
なんちゃって♡



ササツとすませて
戻らないと……♡

あ♡

はあ♡

♡

♡

はあ♡

♡

あ♡

最近してなかったし♡
いいよね……♡

サ♡

サ♡

♡

♡



声は抑えないと♡
万が一もあるし…

ゆっくり♡
やさしく…

はぁ♡

♡

あ♡

♡

あ♡

♡

はぁ♡

スッ♡

スッ♡







あぁあああ♡
濡れてきちゃった♡

も♡

あ♡

は♡

は♡

あ♡

ブルマの替え...
あたかな!♡

ビクン♡

スリッ

スリッ

キヌン

キヌン

ビクン♡



はあ♡はあ♡
もう少しで...

すっきりでき...
そう...♡
はあ♡

あ♡あ♡

ビーン♡

スリ
スリ
スリ
スリ

ガッ
ガッ
ガッ

はあ♡はあ♡
え……？

『……やあ
お取込み中
だったか……』





『続けるって…
先生に見られながら
って…』

『さすがに…
それは…』

『そのまま…
続けてくれないか？』



『完璧って…』

そんな完璧は…

そこまで言うのなら…』

『ユウカの完璧な
オ○ニーが
見たいんだ!』

はぁ♡

今日だけ♡
こそよ♡

フん♡
もう♡

『先生になら…』

見せてあげても…』

あ♡

はぁ♡

あ♡

『全部をさらけだして
本気になるんだ!』







先生の視線……
すごくいやらしい……

きま……
……

あ……

……

……

どうしよう……
イキそう……

あ……
……

……

……

……



『いーぞ
もっと早く!』

『ユウカ
集中するんだ』



『全部見せるんだ
ユウカあああ』

『うーん！
全部出せー！』





『先生…』

どうでしたか？

完璧にできましたか？

『先生？なんで
無言なんですか？
目が怖いですよ？』

パル♡

先生…♡

はあ♡

パル♡

ひ♡
ちよ♡
ひ♡
ちよ♡

はあ♡

パル♡
パル♡

ヒク♡

ヒク♡

パル♡
パル♡

ヒク♡
ヒク♡

『○○○』



「ちよっ先生！
待っててください」

「待って！
落ち着いてください！」

はぁ♡

あ♡
お♡
い♡

ギン

ギン



「私たち……」

その……」

ギン

ギン

はあ♡

あ、

♡ 血 管 心 臓 ♡
♡ す っ ぽ い ♡
♡ さ め ♡

「お付き合いもしてないし

そもそも……先生お気持ちも

聞いてないですし……」



「ユウカ…
好きだぞ…」

「えっ…好きってその
どういう意味の…」



あーっ
んーっ
まっっ
あーっ
んーっ
まっっ
あーっ
んーっ
まっっ

ちよ

あ

あ

っ

っ

っ

っ

っ

ん

っ



「あ……血が……」

私の処女……卒業……」

ちびんと
はさるので……

はあ
はあ

やんこ……
ほし……
ごち……
はあ♡

「私は……
先生のこと……」

ズキン
ズキン

ズキン
ズキン

ブル

ブル

ブル



「私は...先生が...」

「ユウカあああ！
愛してるぞおおおおお！」



「好き♡先生が好きです……
ああ……」

『奥に……あたる……』

たか♡♡

22

ズン

ス
フ

スガバ♡

フィル







「先生のペニス…
震えてます…」

中ごぶんぐんて♡

すい♡

お♡

お♡

お♡

「外…でお願いします
避妊…しないで…」

キゅ♡

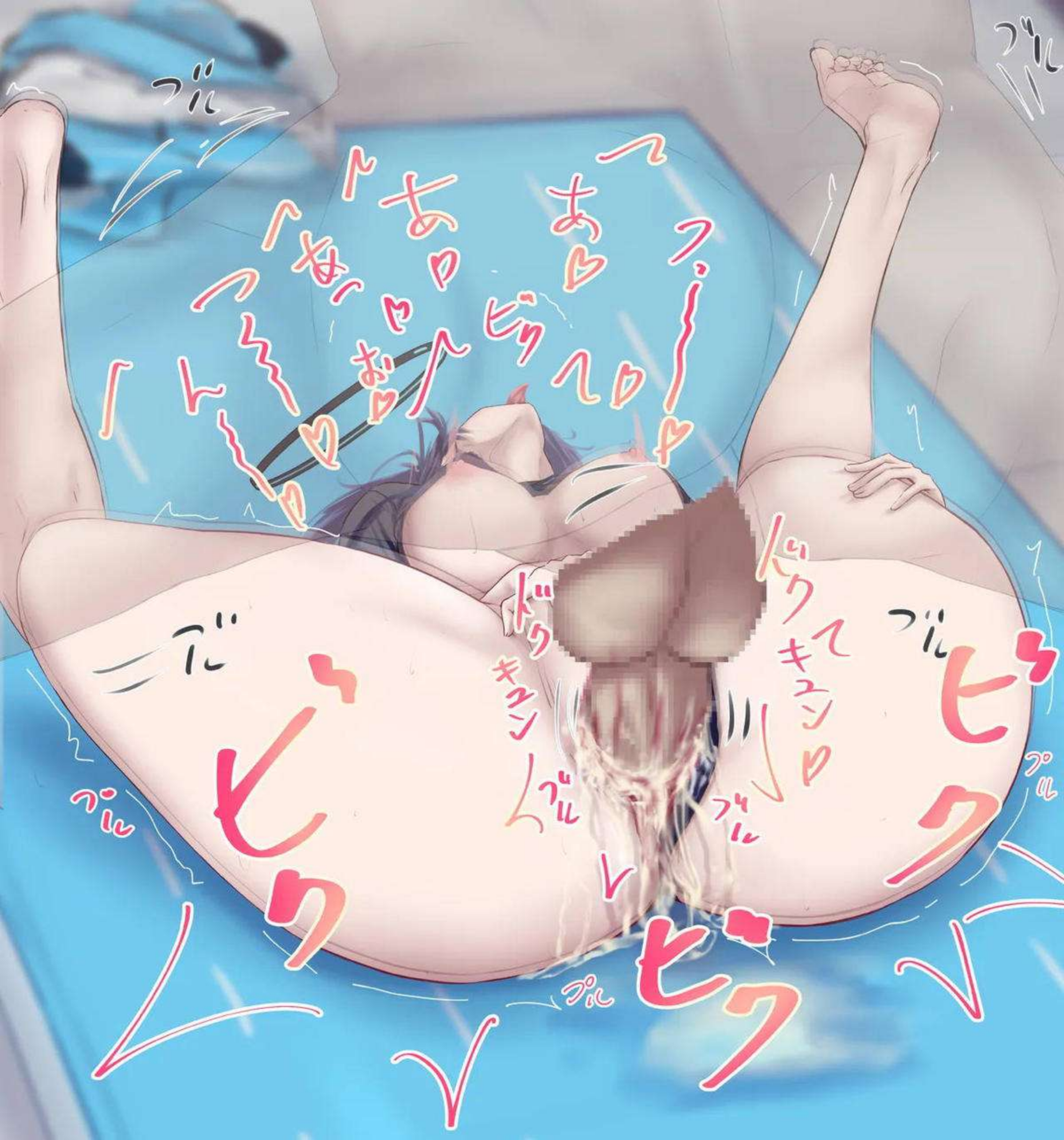
キゅ♡

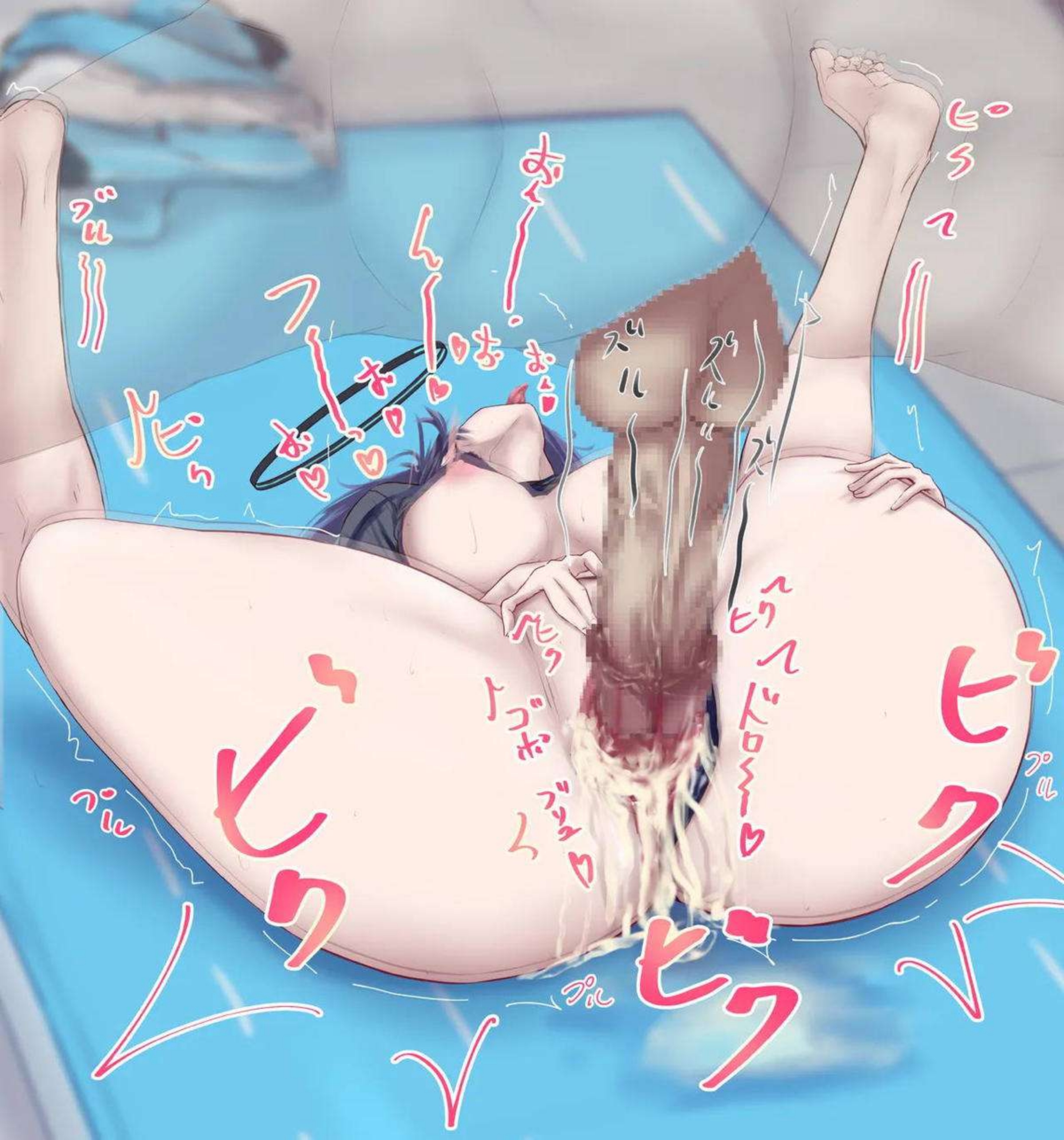
ぷ

ぷ

ぷ







赤ちゃん! どうしよう...」

赤ちゃん…どうしよう…』

あー♡

ル
ヒ
ル
ド
ロ
ン
コ

あ♡

あー♡
↑
♡

ヒッ
トッポ
ンッ
フッ

フィル

ヒク

『安心して...』

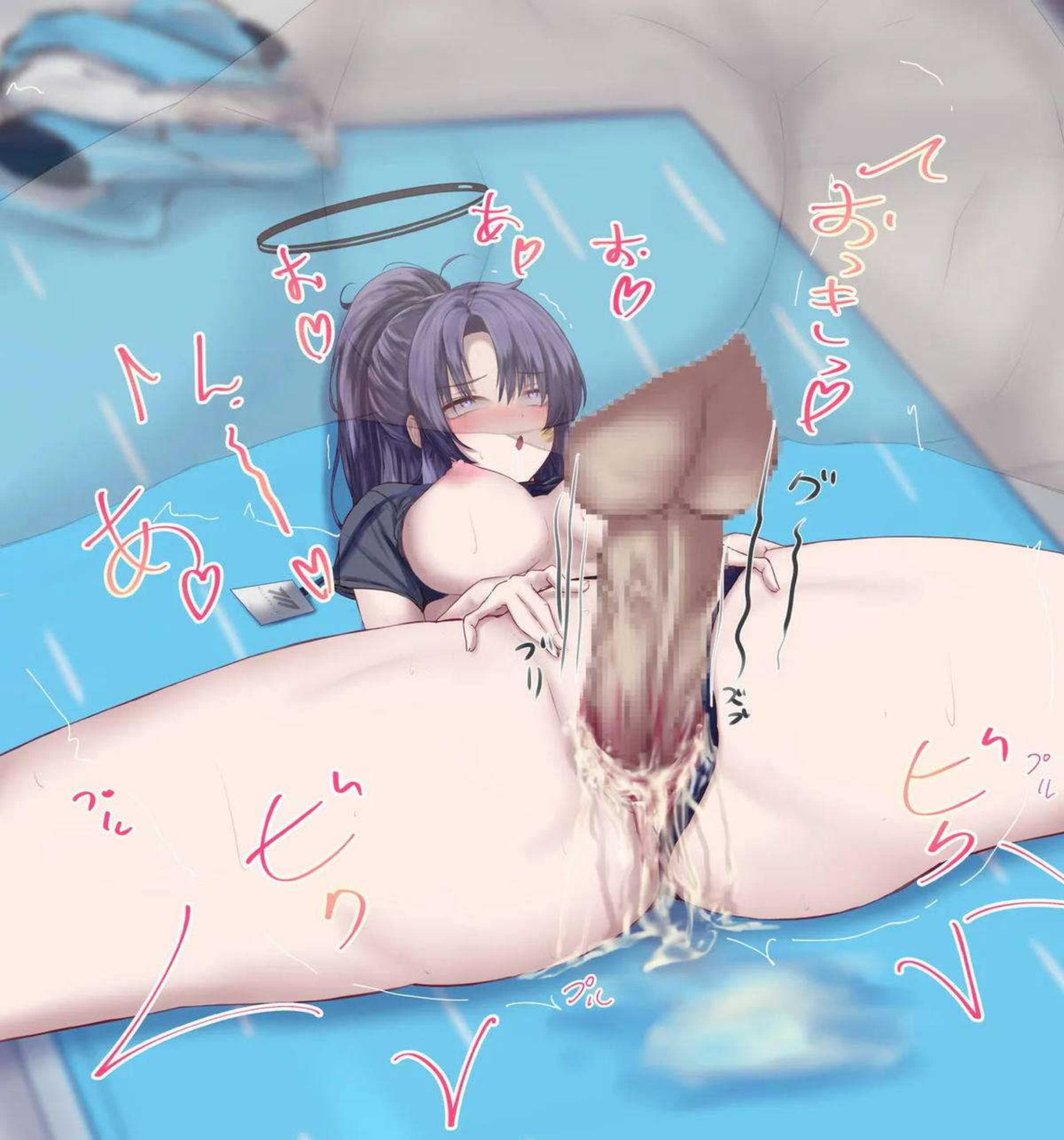
責任はとる……

絶対はらせるから

『いくぞおおユウカ！
合わせるんだ！』

『え…あああ♡
はい…♡』





「すごい...
一緒に...」

「動かすの♡
こすれて...♡」



『もつと激しく
腰を突き出せ!』

せんせ♡

えっ♡

ズン

ズン

ズン

Hand

ズン♡

ズン

『はい♡』

お♡

ズン

ズン

ズン♡

ズン



い
い
ぞ
最
高
だ
」

「これで♡
どうですか♡」



中で出すぞ!」

7.16

ス⁹
ン

Hand

74
14
M

フィル

『合わせろおおユウカあああ
突き出せえええ！』



お、お、お、お

んあー

あ あ

h 花

21

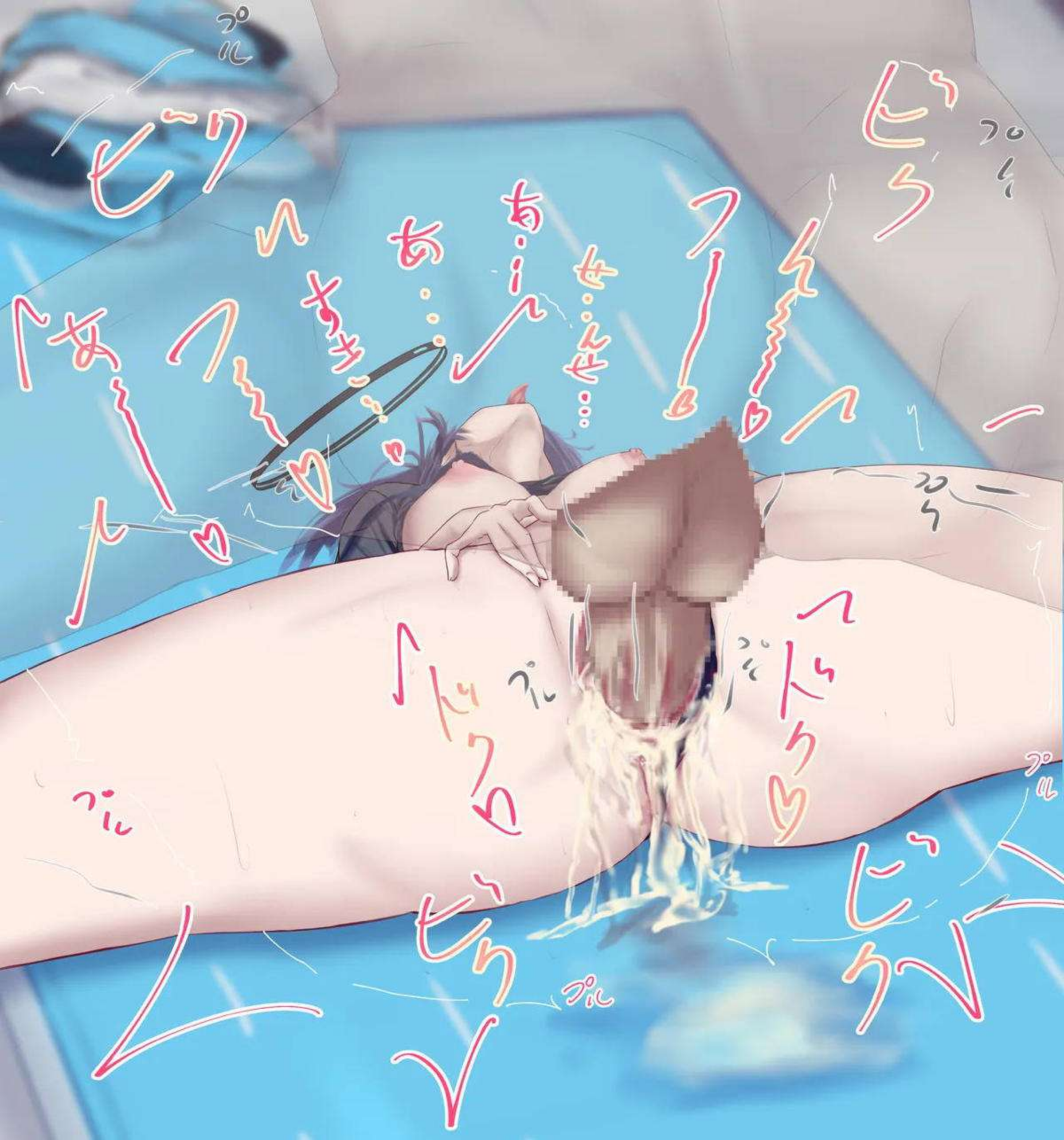
70
h

2
2
2

7.6

4



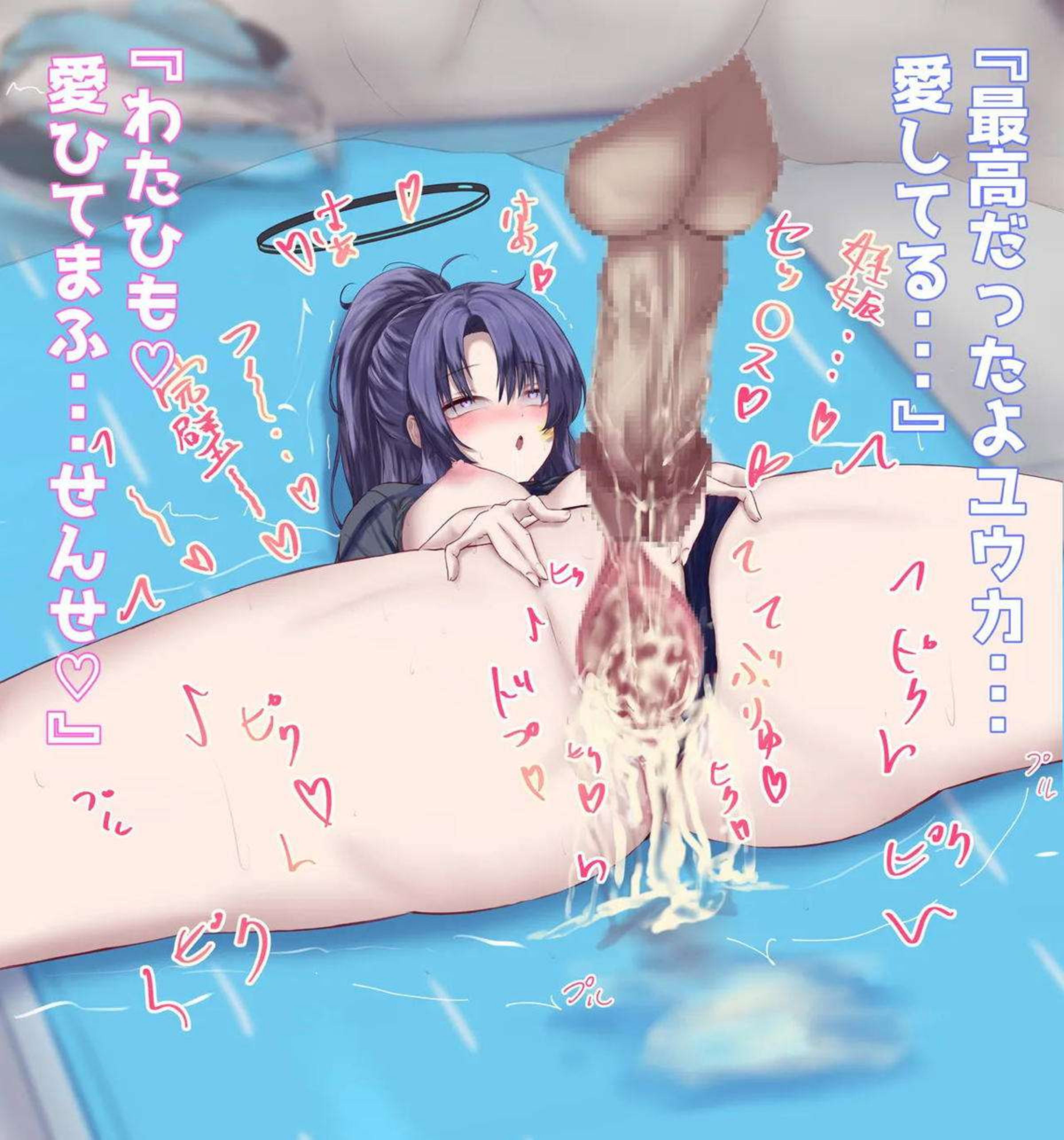






『最高だったよユウカ…
愛してる…』

『わたしも♡
愛ひてまふ…っせんせ♡』





「お疲れ様です

探しましたよ」

「お疲れ様

何かあったの？」



「二人ともすごい汗
顔も真っ赤ですよ？」

「ああ……」

「既輪大祭はどう？」



『そんなことより』

お水どうぞ」

ハハ

『あああ……』

熱中症に

なっちゃいますよ？

ありがたう……』





「!?」

「え!?」

くらくら

私だつて……
す……なの……

最初……
わた……
が……

「かんく

「ア」

意識が……

先生……

おき……くだ……い

せんせ……

こん……
この声は……

お昼寝は……おし……
ですよ……せんせ……

ん……ノア？
ユウカ？

ノア……落ち着いて……
やめ……

これは……おし……
ですよ……二人のため……

いや……こんなの……
おかしい……

え……

「おはようございます
先生♡」

「今の状況を理解
できていますか？」

!?



「二人の姿が見えないので
探してみたら」

「待って……」

……

「まさかあんなことを「一旦
しているなんて」
落ち着いて」



「私は落ち着いてます

この中では一番」『それは…

その…』

くん♡

私の知らない
におい…

くん♡

に
おい
ますか

むちん♡

おやっ♡

□□□

『冷静でなかつたのは果たして
どちらでしょうかね?』



「とりあえず先生は
見ていてください」

「身体が
動かな……」

水に……

あの水……
ですか♡

ふふ♡

おっ♡

むっ♡

せんせ……

「二人がちゃんとした
関係なのかチェックします」



「汗と愛液……そして先生の……匂い……」

「……」

「スのにおい……すばい……」

「おちん♡」

「むち♡」

「みないで……」

「いや……」

「あり♡」

「大切にしていたユウカちゃんの初めて……どうでしたか？」



「だんまりですか？」

「私には言えないことですか」

「待つ……」

「言わないのであれば」

「こちらが私になりますね♡」



「ユウカちゃんの味♡
苦いです♡」

「やっぱり
みてたのか…」

「こっちは使ってなかつた
ですもんね♡」



「あれ？先生♡

『これは…

どうして大きく

しているんですが？』

はあ♡

あたたか
ぽっぽっ…

はあ♡ はあ♡

すっぴん…

むち♡

とろ…

せんせー…

すっぴん…
おっぴん…

「ふふ♡先生は見てるだけで
お願いしますね」



『あんな凶悪なペ○スで
ユウカちゃんを……』

「フア……ユウカ……」

『私の舌とは比べ物になりませんね』



「そろそろこちらを

『それは…』

調べさせていただきますね』

っ！
二人とも何を

あちて

いさぐですか？

はあ

はあ

大丈夫♡
信じてます♡

『もちろんですよ…』

避妊しましたよね？』



『こうやってさすって♡』

愛液を...出していきましよう♡』

何かに...♡

さすって♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

アッアッアッ♡

ス♡ ス♡

ス♡ ス♡

ビクビク♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

『おむっ...♡』

『すごい反応♡』

何か隠してますか?』











私だって...
好きだったんだから...

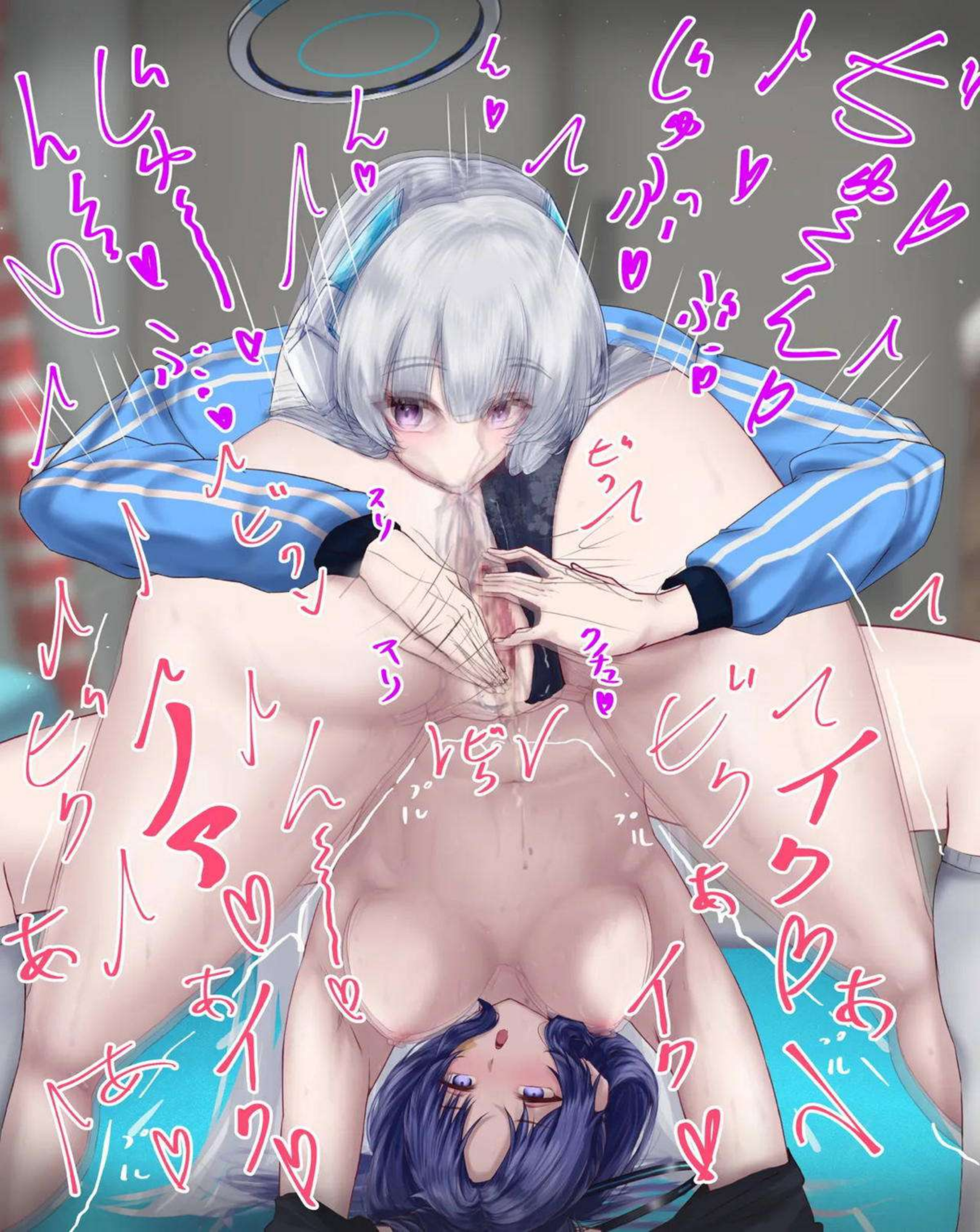
二人とも...
ずるいよ...





『今イかせてあげるね
ユウカちゃん』







「先生：ユウカちゃん
イっっちゃいましたね」

「さて：...
どうしましょう」



「ふふ♡先生どうしますが？」
入れたいですか？」

ふふ♡
アツカチヤチヤ♡
にゅ♡

ふふ...

「でも、ためですよ」
今日は...

ふふ♡
おはよう♡

「くっ...」

もも♡
は♡
ポ♡

ポ♡

ポ♡

ふふ♡
は♡
ポ♡

は♡
ポ♡

は♡
ポ♡

「先生、私たちはちゃんと話合い
が必要でしうか？」

フツカフツカ
きこえる？
きこえる？
きこえる？

「お互い

きこえる？
きこえる？
きこえる？

生まれままの姿で……」

『…
そのようだね』

きこえる？
きこえる？
きこえる？

きこえる？
きこえる？
きこえる？

きこえる？
きこえる？
きこえる？



「先生♡生まれたままの姿で
お話し合いましたようか」

はあ♡

「お互い納得がいくまで
話らしましょう」

フウちゃんには
もう休んでいい♡
はあ♡

ドサン



『ユウカちゃんがいるのには
いいんですか?』

身体が熱い...
抑えられない...

すーごーい
におい♡

ふーん♡

このメーカちゃん...
ふーん♡す♡

ふーん♡



「先生、息が荒いですよ？」

『それに強引です♡』

はあ

そい

先ほおっめ
出てますよ♡

はあ

うん

ズリ
ズリ
しゅらんびすね♡

「おっぱいはいい好きなんですね♡

いいですよ？好きに使って』



「先っぽ……ほんのり
エウカちゃん
の味……」

はあ

ぞい

ふ

ふ

はあ

ノアの舌……柔らかくて

はあ
熱い……

が
ん



「先生のペ○ス熱いです
脈打ってる……」

「ユウカちゃんは
そこで見ててね」

おに♡

も♡い♡

さあ♡

い♡

は♡あ♡

は♡

先生ア

□
□
□
□





「亀頭が出たり入ったり
先生すごいです♡」

ズン

ズリ

ズリ

ズチロ

めっちゃ♡

ズン

ありすい♡
♡い♡い♡
♡す♡す♡

はあ♡

くちゅ
じゅん



『あああ!?!』
アあああー!?!

ズン

じゅ

じゅ

じゅ

ちゅ

ぱ

ぱ

い

い

すごい...自慰してる...
ユウカちゃん我慢できないんだ...



キーン
キーン



吸て
ちん



あ
うよ

『ああ!?』

深い!!
『アああ!!』

ア...すごい





あんなに吸ったら
先生……でちやう



あぁ!!
持っ……ていかれ……!!





すごい

あ
あ

ユウカちゃん見てる？
先生すぐくかんじてるよ...

あんなに淫らな顔...
見たことない...





求めたくあつて...

はあはあ
はあはあ

ズン

プルッ

ズン

ズン

はあはあ
はあはあ



あ...あ
先生...

ああ二人とも
あんなに...

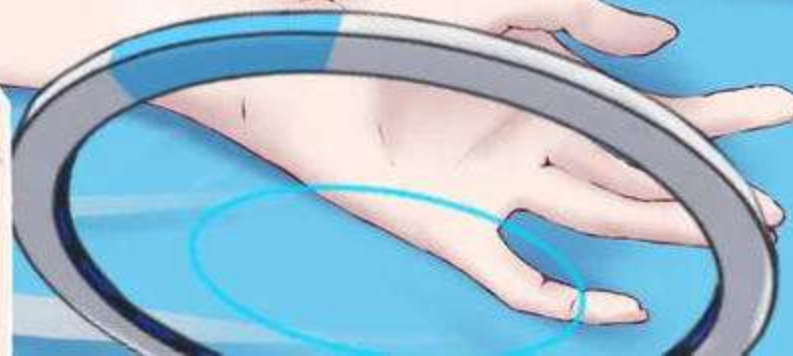
ズン

あはは
あはは
あはは

先生
先生

あはは
あはは
あはは

あはは
あはは
あはは







『だひてくささい♡ユウカちゃんに
見せてあげましょう♡』

はぁはぁ
ズン

ズン

『おはる...』

『アあああ!!』

はる♡出♡て♡し♡
♡ん♡あ♡ん♡
♡は♡る♡
♡お♡ろ♡で♡
♡じ♡う♡な♡
♡ん♡♡

ぐっ
♡ま♡ち♡
♡へ♡だ♡め♡
♡し♡ゃ♡ん♡









私だけみられてる...
そっか...
ノア...

「ユウカちゃん? どうしたの? 何か言いたそう」

「アッ!」

ビウ

「あー...
また...
また...」

「私... 見た...
人の...」

「はあ...
はあ...
はあ...」

「かん...
かん...
かん...」



……
ノア初めまして……
いざいざ……♡

『先生、私はかまいません
愛し……合いましよう♡』

ふふ♡

先生の……♡

♡

ズン
ズン

『しかし……』

ノア君の気持ちは……』

ユウリちゃん♡
私も……♡



ああ♡

♡



『先生……♡ユウカちゃん……愛してます……誰よりも』

先生：

はやく...

おはようございます

はあ♡



つながり
ましようい
すな♡

ア……それっ
て

どういふ……











『先生もユウカちゃんも
好きになっただのは私が...』

『ア...アは俺に...』

興味なんてないかと...』



あー先生...！

は...！

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡







「あつ♡あつ♡あいひてます♡
誰にも渡したくなかったのぉ
すくなく」

「あんな顔見せられたら♡
あ♡♡♡」

先生の胸は♡
♡♡♡♡♡

キムン
キムン
ズン
ズン
ズン

すくなく♡









あーッ
ズン
ドゥン
ドゥン

あーッ
ズン
ドゥン
ドゥン

あーッ
ズン
ドゥン
ドゥン
あーッ
ズン
ドゥン
ドゥン

あーッ
ズン
ドゥン
ドゥン
あーッ
ズン
ドゥン
ドゥン

あーッ
ズン
ドゥン
ドゥン
あーッ
ズン
ドゥン
ドゥン

あーッ
ズン
ドゥン
ドゥン
あーッ
ズン
ドゥン
ドゥン





「はあはあ...」

「ア...」

はあ...はあ...はあ...はあ...

「先生...」
「はあはあ...」

はあ...はあ...はあ...

はあ...はあ...はあ...

はあ...はあ...はあ...



「先生……
はあはあ……」

ズン



はあ……
はあ……

はあ……
はあ……

「ユウカちゃん……
はあはあ……」

はあ……
はあ……

はあ……
はあ……



はあ……
はあ……



はあ...はあ...
はあ...はあ...

ズン
「私ね...
一人が...」

「好きだっ
たの...」

「...ア」

「ユウカちゃん...
よかつた♡」
「イケたんだね」

はあ...はあ...
はあ...はあ...





「知ってたよ...」
「アの気持ち...ごめんね
今度はちゃんと三人で...」

「...三人とも」
はあはあはあ

あー...
先生...
ア...
ア...

「うん...楽しみにしてますね」

先生♡ユウカちゃん♡」

